



# 厚生労働省ガイドラインを踏まえた 意思決定支援等に関する薬剤師向け研修

薬局薬剤師が在宅業務を行う上では、在宅業務関連の研修を受けることが求められています。具体的には、認知症・緩和医療・ターミナルケアなどの研修であり、今回はその中でも、厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容を踏まえた意思決定支援等に関する事項を中心に、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の概念を含む、ガイドラインの内容やその事例を理解・把握し、多職種からなる医療・ケアチームにおいて薬剤師の果たす役割への理解を醸成するとともに、注意すべき点などを理解するための研修です。

## プログラム

演題1 「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関する  
ガイドライン」の概説と国の取組について

講師：池田 大輔 氏（厚生労働省医政局地域医療計画課  
外来・在宅医療対策室 在宅医薬連携専門官）

演題2 薬剤師が関わるアドバンスケアプランニングへの期待

講師：西川 満則 氏（社会福祉法人愛光園 介護老人保健施設相生施設長  
国立長寿医療研究センターEOL ケアチーム）

演題3 事例等を踏まえた意思決定支援における薬剤師としての関わり方

講師：宇都宮 励子 氏（一般社団法人 大阪ファルマプラン理事長）

## 開催要項

研修方法 インターネット（e-ラーニング）配信

配信日程 日本薬剤師研修センター ホームページにてご案内

主催

問い合わせ先



公益財団法人 日本薬剤師研修センター

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目3番1号 マークライト虎ノ門6階

TEL: 03-6457-9041 HP: <https://www.jpec.or.jp/>

後援



厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために  
Ministry of Health, Labour and Welfare